



健康いいね!


申込・問い合わせ 健康福祉課健康係 ☎ ②⑤ 1146

健康係からの情報や募集案内をお知らせします。みなさんの健康づくりに役立ててください。

集団がん検診（検診バスでの検診）

5、6月実施分の予約を受け付けます（先行Web予約・電話予約）

- 電話に先行してWebでの予約が可能ですので、ぜひ利用してください。
- 定員人数はWeb予約と電話予約と別々に設定していますので、Web予約が定員に達した場合でも、電話での予約が可能な場合があります。

申込方法・申込期間
●Web予約フォームでの申し込み（先行）

5月8日（水）午前8時30分～14日（火）午後5時まで

 URL <https://logoform.jp/f/zUdKW>


QRコード

Webでの申込手順

- ①下記の表から希望の検診方法・日程を決める。
- ②上記URLを入力するか、QRコードを読み取る（市ホームページからもアクセスできます）。
- ③希望の検診内容・日程を選択する。
- ④検診受診者情報を入力する（「必須」とあるものは空白不可。氏名・住所・電話番号など正確に入力してください）。
- ⑤入力内容を確認し、送信ボタンを押す。
- ⑥受付完了（メールアドレスを登録されたかたには、受付完了メールが届きます）。

※キャンセル・変更については健康係（☎ ②⑤ 1146）まで連絡してください。

※電話回線の混雑防止のため、「予約ができていないかどうかの確認」などの問い合わせはご遠慮ください。

●電話での申し込み

5月16日（木）～（受付時間は平日の午前8時30分～午後5時15分）

●胃がん検診（バリウム）
対象 昭和60年4月1日までに生まれたかた

持ち物 健康手帳

自己負担額 1,000円（70歳以上無料）

とき	検診場所	受付時間	定員	
			Web	電話
5月26日（日）	保健福祉センターひだまり （正面玄関）	① 午前 9時～10時 ② 午前10時～11時	①、② 各5人	①、② 各5人

注意

- 検診前日の午後9時から検診まで、喫煙・飲食はしないでください。
- これまでに胃・十二指腸の手術を受けたことのあるかたやバリウムアレルギーのあるかたは、この検診を受診できません。
- 7月～11月に実施される市内医療機関での胃がん検診（胃カメラ）を希望するかたは、受診できません。
- 今年度の胃がん検診（バリウム）は上記の日程のみです。

●女性がん検診

対象 平成17年4月1日までに生まれた女性

持ち物 バスタオル（乳がん検診受診者のみ）、健康手帳（お持ちのかたのみ）

自己負担額 乳がん:1,700円、子宮頸がん:1,000円（いずれも70歳以上は無料）

●乳がん検診（マンモグラフィ）・子宮頸がん検診

とき	検診場所	受付時間	定員			
			Web		電話	
			乳がん	子宮頸がん	乳がん	子宮頸がん
5月26日(日)	保健福祉センターひだまり (正面玄関)	① 午前 9時～10時 ② 午前10時～11時 ③ 午後 1時～ 2時 ④ 午後 2時～ 3時	①～④ 各10人	①～④ 各15人	①、② 各7人 ③、④ 各10人	①～④ 各10人
5月28日(火)	保健福祉センターひだまり (休日・夜間応急診療所)	① 午前 9時～10時 ② 午前10時～11時	①、② 各10人	①、② 各15人	①、② 各7人	①、② 各10人
	浦村農村婦人の家	③ 午後 1時～ 1時45分	10人	15人	5人	5人
	漁協浦村支所	④ 午後 2時30分～3時30分	10人	15人	10人	10人
6月 4日(火)	マリナーミナル	① 午前 9時～10時 ② 午前10時～11時 ③ 午後 1時～ 2時 ④ 午後 2時～ 3時30分	①～③ 各10人 ④12人	①～④ 各15人	①、② 各7人 ③、④ 各10人	①～④ 各10人
6月11日(火)	保健福祉センターひだまり (休日・夜間応急診療所)	① 午前 9時～10時 ② 午前10時～11時	①、② 各10人	①、② 各15人	①、② 各7人	①、② 各10人
	畔蛸コミュニティセンター	③ 午後 1時30分～3時	12人	15人	10人	10人
6月24日(月)	漁協国崎支所	① 午後 1時～2時30分	12人	15人	10人	10人
	漁協石鏡支所	② 午後 3時～4時	10人	15人	10人	10人

●乳がん検診（エコー）・子宮頸がん検診 ※エコー検診の日程における子宮頸がん検診は午後のみ実施します。

とき	検診場所	受付時間	定員			
			Web		電話	
			乳がん	子宮頸がん	乳がん	子宮頸がん
6月 8日(土)	保健福祉センターひだまり (休日・夜間応急診療所)	① 午前 9時～10時 ② 午前10時～11時 ③ 午後 1時～ 2時 ④ 午後 2時～ 3時	①～④ 各10人	①、② 無し ③、④ 各15人	①、② 各7人 ③、④ 各10人	①、② 無し ③、④ 各10人
6月20日(木)	保健福祉センターひだまり (休日・夜間応急診療所)	① 午前 9時～10時 ② 午前10時～11時 ③ 午後 1時～ 2時 ④ 午後 2時～ 3時	①～④ 各10人	①、② 無し ③、④ 各15人	①、② 各7人 ③、④ 各10人	①、② 無し ③、④ 各10人

- 注意**
- 妊娠中・授乳中・豊胸手術を受けたかた・心臓ペースメーカー装着中のかたなどは、マンモグラフィ検診を受診できません。くわしくは、健康係へ問い合わせてください。
 - 乳腺の発達している20～30歳代のかたは、マンモグラフィ検診ではうまく撮影できないことがありますのでご了承ください。
 - 乳がん検診は、プラスチックの板で乳房を挟むマンモグラフィ検診と、エコー検診の2種類ですが、どちらかの検診しか受診できません。
 - 子宮頸がん検診は、生理中のかたは受診することができません。また、性交渉の経験のないかたは今回の子宮頸がん検診は受診できません。
 - 子宮頸がん検診は、採取細胞が不十分な場合などに、判定不能という結果がでることがありますのでご了承ください。

令和6年7月～令和7年3月に医療機関で市の乳がん検診（マンモグラフィ検査）・子宮頸がん検診を受診するかたは、集団検診は受診できません。

子宮頸がんワクチン

定期接種対象者(小学6年生～高校1年生)、キャッチアップ接種対象者(高校2年生～平成9年度生まれ)のかたは公費(無料)で接種することができます。

- 予診票は、過去に配布したのもも使用できます。
 - 接種履歴の確認のため、母子健康手帳など過去の接種(接種年月日、ワクチン名記載のもの)を必ず用意のうえ、実施医療機関へ予約してください。また、接種日当日も母子健康手帳を必ずお持ちください(予診票・母子健康手帳を紛失されたかたは、健康福祉課で再発行できます)。
- このほか、接種回数や接種間隔などについて詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください。

高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種

定期接種

令和5年度までは経過措置として、65歳から5歳刻みの年齢のかたを定期予防接種の対象としていました。令和6年度以降は国の方針により、65歳のかたのみ定期予防接種の対象となります。

接種対象者	・ 65歳のかた (65歳の誕生日から66歳の誕生日の前日まで) ・ 60歳～65歳未満のかたのうち※に該当するかた
案内通知	対象者には誕生日末に予診票を郵送します。
窓口自己負担額	3,000円
接種場所	三重県内の医療機関
接種時の持ち物	健康手帳・保険証・予診票



※心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害やヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害があるかた
(※に該当するかたへの案内通知はありませんので、医師と相談のうえ、接種する場合は健康福祉課健康係へ連絡してください。)

任意接種

66歳以上のかたで、過去1回も接種されていないかたには**令和6年度に限り**任意接種の費用の一部助成を行います。

接種対象者	66歳以上のかたで過去に1回も接種されていないかた(自費で接種した場合も含む)
予診票の交付について	接種を希望されるかたは、健康福祉課健康係で予診票交付申請手続きを行ってください。接種履歴を確認後、予診票を交付します。
窓口自己負担額	市内医療機関：3,000円 市外医療機関：全額自己負担 ※市外医療機関での接種の場合、後日、市へ助成申請後に接種費用から3,000円を差し引いた額(上限5,750円)を助成します。
接種場所	三重県内の医療機関
接種時の持ち物	健康手帳・保険証・予診票

1か月児健康診査

市では、赤ちゃんの成長や発達・保護者のかたの心配ごとや気になることを確認する機会としていただくために1か月児健康診査を実施します。1か月児健康診査を受け、赤ちゃんの成長を確認しましょう。

対象 受診日および申請時に鳥羽市に住民票があり、標準的には出生後27日を超え、生後6週に達しない児(令和6年4月1日以降に出生した児から対象)対象となるかたへは後日、案内を送付します。

費用 無料
健診の結果、治療が必要な場合は、費用がかかることがあります。助成金額(5,000円)を超えた場合の費用は自己負担となります。またビタミンK₂シロップにつきましては、別途費用がかかります。

回数 1人につき1回

内容 身体計測・診察・問診などによる成長発達の確認、育児の相談



五種混合ワクチン予防接種

令和6年4月1日から、四種混合ワクチン(百日咳・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ)にヒブワクチンを追加した五種混合ワクチンが定期接種化されます。

対象者 生後2か月から接種可能。対象となるかたへは、予診票を郵送します。

五種混合ワクチンの接種回数と間隔

接種回数	接種間隔と期間
初回接種 3回	20日以上の間隔をおいて接種 (標準的には20～56日の間隔をおいて接種) 標準的な接種期間は、生後2～7か月までに開始
追加接種 1回	初回接種3回終了後、6か月以上の間隔をおいて接種 (標準的には3回目の接種後、12か月～18か月の間隔をおいて接種)



接種費用 無料

接種場所 三重県内の医療機関(必ず予約してください)

その他 すでに四種混合ワクチン・ヒブワクチンを接種されているかたは、同じワクチンでの接種をしてください。

おたふくかぜ(流行性耳下腺炎)任意予防接種費用の一部助成

5月1日以降の接種から開始します。

助成の対象者 鳥羽市に住民票登録がある1歳～小学校就学前(年長児)の幼児
※すでにおたふくかぜにかかったことがあるかた、または、予防接種を2回接種されたかたは対象外です。

助成額と助成回数 1回につき3,000円(1人2回まで)

接種スケジュール 1歳になったら1回目、就学前に2回目の接種が勧められています。

- 助成方法**
- 鳥羽・志摩・伊勢地区の実施医療機関で接種した場合
 - 接種のあと支払いの際に、各医療機関で定める予防接種料金から、上記助成額を差し引いた金額を請求されますので、その額をお支払いください。
- 鳥羽・志摩・伊勢地区委託実施医療機関には、おたふくかぜ予防接種予診票兼接種費用助成金申請書を備えてあります。医療機関で、予診票を受け取り、記入してください。
- 上記以外での医療機関で接種する場合、助成の対象外となり、全額自己負担となります。